

広聴の方法	性別	年代	地区	件名	キーワード	内容	対応	担当部	担当課	性質	基本方針	基本施策	市政への反映度
広聴広報課(電話)	男	60代	飯山北	太陽光パネル		本日、大分の土砂崩れのニュースがあった。近所の裏山は、山の2/3は太陽光パネルを設置、残りの1/3は山肌のままで木も生えていないので、いつ土砂崩れが起きるかわからない。裏山の下には2世帯が居住しており、危険だと思う。そのことについて、香川県のみどり保全課にも連絡し、一度現場確認をしてもらったが、未だに何も対応してもらえていない。丸亀市のことなので、ちゃんと考えて欲しい。	参考意見として伺う。(秘書政策課にて)	市長公室	危機管理課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	参考意見として供覧
手紙	男			お城まつりの自衛艦	観光	お城まつりに自衛艦が来なくなったのは、市長の政治信条ではないかと推測します。そのようなお考えで、災害時には自衛隊に派遣要請をするのでしょうか。あまりにご都合主義ではないですか。	お城まつりへの軍艦来艦につきましては第66回(平成27年)開催のお城まつりから開催しておりませんが、第66回丸亀お城まつりの打合せの際、自衛隊香川地方協力本部に参加要請をいたしたところ「昨今の海外情勢の変化に伴い、広報活動に充てる艦艇が少なくなったことから、海上自衛隊の広報活動方針が全国的に縮小方向へ大幅変更し、イベントへの艦艇等の派遣は大変難しい状況にある。」という回答があったことから、丸亀お城まつり協賛会といたしましては、それ以降は参加要請をいたしておりません。今後もお城まつりでの開催は難しいと思われまます。以上回答といたします。	産業文化部	産業観光課	質問	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	説明
広聴広報課(電話)	男		飯山北	防災行政無線	防災	三谷団地に住んでいるが、防災行政無線のスピーカーからの放送が聞き取りにくい。放送内容がタブレットなどでわかるようにアプリなどを丸亀市では作成していないのでしょうか。	アプリは作成していませんが、防災行政無線が聞き取りにくいというお話はよく伺っております。そこで丸亀市では防災行政無線放送履歴テレホンサービスを行っております。電話番号は「22-1607」「22-1608」です。丸亀市のホームページにも掲載していますが、現在ホームページのトップページに掲載するよう進めているところです。	市長公室	広聴広報課	質問	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	実施・改善予定
HPメール				大東川の水位について	防災	昨日大東川の水位が上昇と緊急メールが来て移行、どうなっているのか情報が無い。情報が欲しい。	7月5日からの大雨の対応として、県のHPで公表されている大東川の監視カメラの映像を丸亀市のHPからも見られるようにした。	総務部	危機管理課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	実施・改善済み
HPメール				被災地へのうちわ	防災	丸亀市の出身の者です。被災地では、暑くて熱中症が心配です。テレビを見ていたら、うちわでもあればと言っていらっしゃる方がいました。丸亀市のうちわを送って差し上げられないかと思います。ご検討をよろしくお願い致します。	うちわ1,500本を岡山県総社市へお送りしました。	総務部	危機管理課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	実施・改善済み

HPメール				ハザードマップについて	防災	ホームページに掲載されているハザードマップなのですが、添付画像のように四分割されているためPCでの閲覧が面倒だと思われます。四分割にされているハザードマップに加え、一枚にまとめられているマップの掲載もお願いいたします。	危機管理課へ回送。	市長公室	危機管理課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	参考意見として供覧
広聴広報課(来室)	男	60代	城坤	危険なブロック塀	防災	城北小学校正門前の民家のブロック塀はひびが入るなど危険な状態ではないかと思う。小学校前なので対応をお願いしたい。	教育部総務課で確認すると、すでに確認している民家であった。結果は「正常」の判定であった。	教育部	(教)総務課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	実施・改善済み
広聴広報課(来室)	男	70代	城西	7月豪雨石垣	防災	先月の豪雨では石垣が崩落したが、自分が帯曲輪を歩いていたときに亀裂が入り、下からゴロゴロという音が聞こえたので、文化財保護室に危険を知らせた。石垣が崩れそうなのに、職員が下から登ろうとしたので、死ぬ気か、と言って止めた。その後消防署の水防本部にも知らせたが、部屋に入るときに土足禁止なので長靴は脱げと言われた。また職員は作業服も着ずに座っている。石垣の現場には部長や課長が普通の服で見に来た。危機管理意識がまるでないのではないか。我々の感覚では作業服、安全靴、ヘルメットなしで危険な現場に出るなど考えられない。	石垣崩落の危険をいち早く知らせていただき、ありがとうございました。水防本部では現場には出向かず、情報収集を行う職員が詰めています。役割を分担していることを理解していただきたい。災害時のマニュアルを作成し、訓練も行っているが、実践では不足していることが多いと認識していますので、今後の改善に結びつけていきます。	市長公室	危機管理課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	参考意見として供覧
広聴広報課(来室)	男	70代	城西	7月豪雨堀	防災	先月の豪雨時に丸亀城の堀の水がオーバーフローしそうになっていた。市に伝えると排水機能の容量を超えていると説明を受けたが、排水先と思われる土居町の川に出ている配水管からはあまり水は流れていなかった。堀の北東の排水溝のグレーチングにごみが詰まっていて流れていなかったのではないか。排水溝が1箇所というのは設計ミスではないか。	都市計画課に確認。豪雨時にはご意見のとおりグレーチングにごみが詰まっていたので、何度か取り除いた。また土居町の川に流れ出る配水管は橋の下の見えにくい場所にあり、おそらく違うものであると思われる。また堀の排水溝は秋山動物病院の方にもう一箇所ある。	都市整備部	都市計画課	要望	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	参考意見として供覧

広聴広報課（来室）	男	30代	城南	台風時の自主避難	防災	<p>市民から相談を受け、危機管理課に話をしようと思うが、その前に意見を伺いたい。</p> <p>日曜日の台風の際に城南地区は避難準備情報も出ていなかったのだが、城南地区の独居高齢者が不安に思い、水防本部に電話し、避難をしたいと申し出た。しかし、水防本部では避難準備情報も出ていないので避難所は開けられない、そのようなルールになっているとの回答であった。</p> <p>今年最強の台風だと報道され、あれだけ風雨が強ければ、独居高齢者は当然不安を感じる。避難したいということであれば、近くの城南コミュニティセンターを避難所として開設すべきではないだろうか。</p>	<p>避難指示等は一定の範囲に対して出されるもので、自分が危険だと感じれば、自らの判断で自分の命を守る行動をとる、ということが今の防災の原則だと思います。</p> <p>特に独居高齢者は避難指示等が出されてもすぐには行動できないので、不安を感じ、早めの避難をしたいと思うのは当然です。</p> <p>避難準備情報が出されていない場合の避難所の開設についてどのようなルールになっているか、またそのルールで良いのかなどを危機管理課に伝えておきます。</p> <p>危機管理課では危険がない状況であるので避難所は開設しない。どうしても避難したいというのであれば、開設している避難所を教えるのでそちらに避難していただきたいとのことであった。</p> <p>その方針でいいのかどうかを検討してもらおうこととした。</p>	市長公室	危機管理課	質問	安心して暮らせる	危機管理体制の強化	検討中
-----------	---	-----	----	----------	----	---	---	------	-------	----	----------	-----------	-----